

駒ヶ根市議会議員

氣賀沢 葉子



新型コロナウイルス感染症による自粛が続く中いかがお過ごしでしょうか

新型コロナウイルスの世界的蔓延で、日々の暮らしだけでなく、価値観も変わろうとしています。たとえ、この状況を乗り越えたとしても、新たな感染症はこれからも出現するに違いありません。その度に社会活動が全て停止してしまうことがないように、このコロナ禍を教訓として、非常時の準備をしておくことが大事だと改めて考えさせられました。

上伊那地区では、4月6日に初の感染が確認されて以来患者数が増えた時期もありましたが、「事前外来」の設置等をはじめ、医療崩壊を避けるためオール上伊那で対策を強化する方向が打ち出されています。

経済的支援策、子どもたちの学びを守る方策など、課題は山積していますが、社会的、経済的に弱い立場の方に配慮し、この地域が豊かで、住みやすくなるように問題解決に努めてまいります。

地区の会合がなくなると、ご意見を直接お聞きできる機会も減りますが、できる限り皆さまの声をお聞きし、この機にできることをしてまいります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

【議会の取組み】

市議会では、今回の新型コロナウイルスの状況を災害等と認定し、対応策を協議又は調整する会議として

「駒ヶ根市議会災害等対策会議」を設置

市対策本部に情報提供・要望・提言を行うと共に、市と連携して解決に向け取り組む
構成メンバーは5人
議長を代表とし会派代表の私も参加

◆ 4/30 第1回目の提言書を提出

今後も、刻々と変わる情勢を見極め、
隨時行なっていきます

◆ 3密を避けるため様々な工夫を！

- ★ 会議室は広い場所を使い、議員同士は間隔を広くとって座る。
- ★ 1時間ごとに休憩を取り、その間に窓を開けて換気
- ★ 全員で集まる会議はなるべく避け、常任委員会など少人数の会ごとに行う

◆ ICTを活用し自宅で出来る事を増やす

- ★ Web会議を検討
- ★ 会議時間を短くするため、できるだけメールやLINEを活用して、事前に内容を検討

◆ 議会の傍聴ではご不便をおかけします

- ★ 消毒・マスク着用・隣の人との間隔を取る
- ◆ 議会の視察は当面中止します
- ★ 全国市長会からも要請あり

3月定例議会での一般質問

① 「チバニアン」の地層鼠川テフラの保存は

氣賀沢 46億年の地球の歴史で、地質年代の名称のひとつに初めて日本の地名に因む「チバニアン」が認定された。同じ年代の地層が駒ヶ根市上赤須の鼠川下流域で発見されている。風化し崩れる前に文化財として保存しては。

教育長 中央アルプスの成り立ちや地球の歴史を学習後できる貴重な場所と認識。専門家の助言を得るとともに、市民への周知を図る。

氣賀沢 文化財に対する専門性を持つ職員を社会教育課に配置してはどうか。

教育長 学芸員資格を持つ職員もいるが、文化財分野は多岐にわたり、必ずしも配属されない。

② 財政健全化の具体的取組みは

氣賀沢 財政健全化につなげる大ナタを振るう事業見直しをどう実施するのか。

市長 事業見直しの候補を具体化し、市主催のイベントの整理も検討し、大胆に見直していく。

氣賀沢 「道路整備プログラム」を見直し、市民に提示することが必要なのでは。

市長 市内の交通体系は大きく変わり、計画は見直す。整備すべき道路の現状を把握して方針を検討し、市民に広く周知していく。

氣賀沢 令和2年度に公共施設統廃合に関する「個別施設計画」を策定することだが、担当の職員の配置は。

市長 新年度から新たに担当室を設け、室長、建築技師、施設を所管する関係職員を兼務で配置し、体制を整え対応していく。

エル・システム子ども音楽祭 2019in駒ヶ根

駒ヶ根子どもオーケストラ&
佐野成宏さん・コロンえりかさん
子どもたちの演奏は見事でした！



上赤須区 住民主導避難計画づくり

土砂災害や河川の氾濫から自らの命を守るために、市の危機管理課と共に上赤須区の自主避難計画を作成。

講演会「地域の土砂災害危険個所の把握」を皮切りに、住民の皆さんのが参加して、懇談会が3回あり、避難場所をマップに落とし込み終了。

平時に地域の皆さんと話をしておくことの大切さを実感しました。

★ 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う自粛の最中に、地震や台風被害が発生することもあり得ます。

平時に避難場所等の備えの準備を市へ要望。



昨年エル・システムについて、委員会で事業評価を実施。音楽を通じ子どもの情操教育に寄与しているが、文化事業への国の補助金が少なく、事業継続することは難しい。公平性・地域性等考え、市主体の事業から民間活動として自立できるよう誘導していくことが望ましいと提言しました。

◆ 運動不足の解消法 ◆

最近 NHK のラジオ体操を始めました！

氣賀澤葉子流
ステイホーム

6:30／8:40／12:00／15:00 の放送で 1 日 2 回以上目標

規定通りの動きでは、ジャンプや屈伸など身体に負担がかかり過ぎるため、ヨガやストレッチの動きを応用したものに半分以上変更し、オリジナルな動きにしています。

万葉通信 No.16 2020年 5月号

【発行】氣賀澤葉子（駒ヶ根市議会議員）

電話：0265-82-5418 【市場割中通り在住】

E-mail：yokok57@dia.janis.or.jp

ホームページ：y-kegasawa.com